

まちの話題



岐阜県と愛知県、それぞれの代表に



岐阜県代表の西川逞真選手(写真中央)、大橋晃介選手(写真右)



愛知県代表 間山颯太郎選手

和歌山県で開催される第26回全国ヤングクラブバレーボール大会に岐阜県代表として出場する西濃ジュニアの大橋晃介選手(東部中学校3年)と西川逞真選手(東部中学校3年)、愛知県代表として出場するウルフドッグス名古屋U14の間山颯太郎選手(東部中学校2年)が川地憲元町長を訪問しました。

選手たちは「大事な場面でサーブを決められるように取り組んできました。声を出して、気合いを入れ、悔いのないように挑みたいです」「全国大会での優勝を目指して、最後まで力を尽くしたいです」「チームメイトからの励ましや、コーチからのアドバイスのおかげで壁を乗り越えてくることができました。チームの司令塔として、勝利に貢献し、優勝へと導きたいです」とそれぞれに大会への思いを話しました。

優勝を目指して、悔いのない大会に



鹿児島県で開催される特別国民体育大会に岐阜県代表として水球で出場する野村恵太郎選手(大垣東高校3年 写真中央)とビーチバレーで出場する上村実来選手(大垣養老高校2年 写真左)が9月4日(月)に森島恵照教育長を訪問しました。

野村選手は「ここまでやってくることができたのはチームのみんなのおかげです。高校最後の大会になるので、チームを牽引して優勝に導きたいです」と、上村選手は「初めての国体で緊張しますが、悔いを残さないためにも優勝を目指して臨みたいです」とそれぞれに意気込みを語りました。

県、町代表としての誇り



鹿児島県で開催される特別国民体育大会に岐阜県代表として軟式野球で出場する日比涼介選手(東海自動車学校 写真右)と富田至温選手(岐阜日野自動車株式会社 写真左)が10月3日(火)に川地憲元町長を訪問しました。

日比選手は「岐阜県と育ってきた養老町の代表として、ひとつでもいい結果を残したいです。初戦から強敵との対戦になるので、気合いを入れて臨みたいです」と、富田選手は「この国体への出場を決めた試合では、サヨナラヒットを打ちました。この調子のまま、県代表として出場するからには優勝を目指したいです」と代表としての意気込みを語りました。

声を掛け合い全国大会準優勝!



大阪府大阪市で開催された第23回全日本中学生男女ソフトボール大会において準優勝した大垣ミナモジュニアの大橋稟選手(写真右)と大橋蒼選手(写真左)が9月29日(金)に川地憲元町長を訪問し、その報告をしました。

大橋稟選手は「チームの目標として“まず1勝!”としていましたが、準優勝することができ、とても嬉しいです。最後まで声を出してチームを引っ張ることができ、チームのみんなと声を掛け合いながら決勝まで進むことができました。今後、後輩には楽しく元気に優勝を目指してプレーして欲しいです」と喜びを話しました。